

# 21世紀に向けて 女性の果たす役割を考える

## 30回目を迎えた市政会議

二十一世紀に向けて豊かな地域づくりのため、市政を学び、女性の果たす役割を考えようと、恒例の市政会議が二月二十八日に連合婦人会の参加者ら約五十人が出席して市役所で開かれました。



市連合婦人会（別役敏子会長）の主催で、結成以来毎年開かれている市政会議も今年で三十回目。今回は趣向を変え小笠原市長による講演とシンポジウム



ンポジウムが行われました。講演では、市長が時勢難感として最近の女性問題や湾岸戦争などについて述べ、農家の花嫁探しには婦人会の働きが大きな意味を持つといった話には参加者も熱心に聞き入っていました。

引き続き行われたシンポジウムでは、「21世紀へのキーワード」をテーマに市の執行部がパネリストとして参加者からの質問に答え、ごみ問題や山間振興の問題など日頃から関心を持っている問題を熱心に討議しました。

②

## 捨てないで 2トトラックに22台

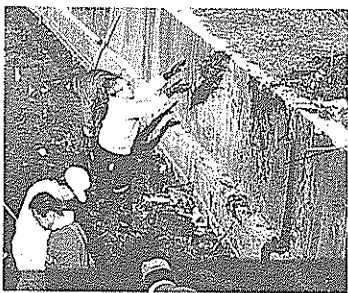
川千が行われている舟入川新川で、三月三日、地元の皆様約三百人が参加して、恒例の一斉清掃が行われました。参加者は、水の引いた川の中に入って、ごみ袋片手に空き缶やトレーなどを拾い集め



舟入川を一斉清掃

ていきましたが、中には建築廃材やブリキ、パイプ、扇風機といった大物のごみも道路に上げられていました。

また、今年も四年ぶりに年



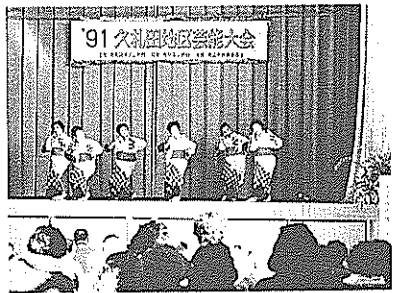
道路には次々のごみの山が

## 犯罪の防止のために

### 第8回更生保護大会

第八回南門市更生保護大会が、三月五日、ホリデイ・ホールで開かれ、保護司会や更生保護婦人会などのメンバー約七十人が出席しました。小笠原喜郎大会長のあいさつの後、更生保護に功績のあった西内堅二さん（奈路）、山本美重さん（前浜）、島田清子さん（長岡）、松木勢津さん（三和）を表彰。今年七月に行われる「社会を明るくする運動」の行事を計画。また、大会に先立ち、更生のためのよりよい就職指導などについて研究討議も行われ、日ごろの体験談などを出し合っていました。

## 30年ぶりに芸能大会 社交ダンスも披露される 久礼田



仲よしグループの踊り

二月二十四日、久礼田体育館で、約三十年ぶりに久礼田地区芸能大会が開かれ、百人余りが歌や踊りを楽しみました。

二月二十四日、久礼田体育館で、約三十年ぶりに久礼田地区芸能大会が開かれ、百人余りが歌や踊りを楽しみました。

## 22人が実社会へ

### 中卒就職が実社会へ

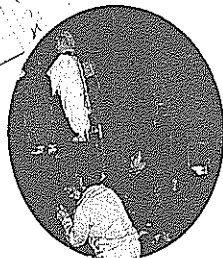
今年中学校を卒業し、就職する皆さんを励ます会が、三月四日、就職生十五名をはじめとする関係者が集まって、市役所で開かれました。

今年の就職生は二十二名。その内十五人は、すでに県内の企業や職業訓練校などに就職や入校が決まっています。

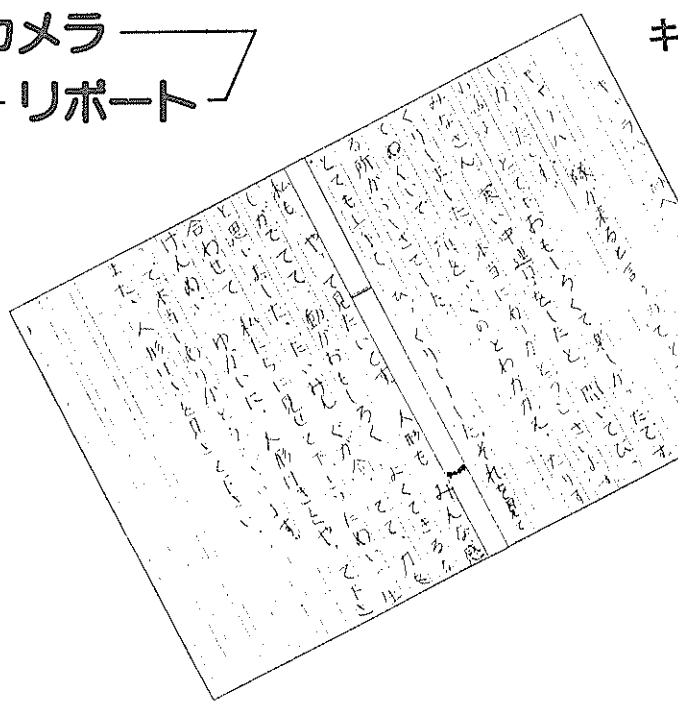
会では、森田喜郎市進路指導研究協議会長や小笠原喜郎市長らが就職生を激励。栄枝利実教育長から一人一人に目覚まし時計が贈られました。これに対し、就職生を代表して、香長中の溝淵将芳君が、「この会を忘れずに頑張ります」と決意を述べました。

## キャラバン隊の おじさん、おばさん 楽しい人形劇 ありがとう

子供たちが毎年楽しみにしている子ども会連合会（坂本真三会長）のキャラバン隊が、二月二十一日、市内の小学校や南海学園訪問、手作りの人形劇を子供たちにプレゼント



## カメラ レポート



しました。

子ども会の交流を図ろうと始められた人形劇も今年で二十一回目。これは県下的にも珍しい取り組みで、五月五日には、城西公園で行われる「こども祭」にも参加することになっています。

去年の夏から作って来た人形を、二月に入って持ち寄り練習を繰り返した五十人余りが、南北二コースに分かれて各校を回りました。今年も、土佐の民話を基にした「水舟長者」。重いものは五ヶにもなる人形を、汗だくになりながら操っていました。

また、キャラバン隊の熱演に感動した大篠小学校四年四組の児童十二人から、三月二十三日、お礼の手紙が坂本会長に手渡されました。

三年間照明係をやっているという溝淵純子子ども会連合会運営委員は、「この場面はどんな色の照明にしようとかいろいろ工夫するのが面白い。人形劇を見ている子供の目の輝きを見ると、團子連の伝統行事としてずっと続けていきたい」と話していました。